



# 学ぶ 伸びる 育つ 中央っ子3

やさしく  
かしく  
たくましく

第9号

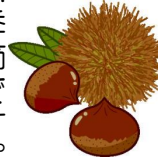
令和7年10月17日

中央小学校

文責 上原

## 後期 スタート

日中は、まだ気温が高いですが、朝夕は涼しくなり、秋を感じようになりまし  
した。秋と言えば、  
学問の秋、読書の  
秋、スポーツの秋  
と、何をするにもよい季節です。  
三日間の休みを挟んで、学校  
は、十月十四日（火）から「後  
期」となりました。新しいお友  
だちが二人増え、五百三十三人  
での再スタートです。



## やる気スイッチON

学校生活の節目となる後期始  
業式では、子どもたちにやる気  
を持って勉強や運動に取り組ん  
でほしいと思い、「やる気スイ  
ッチ」について話しました。  
ところで、「やる気スイッチ」  
はどこにあり、どうやったらO  
Nにできるのでしょうか。

「やる気スイッチ」は、脳の  
中央下部にある「線条体」に存  
在すると考えられています。や  
る気や意欲の中枢を担っている  
この部分が活性化することでや  
る気が生まれるそうです。

子どもたちには、「あいさつ、  
返事、良い姿勢」も自分でスイ  
ッチを入れる方法の一つと紹介  
しました。

運動や睡眠、  
バランスの良い  
食事など、基本  
的な生活習慣を整えることを基  
盤として、成功体験を重ね、前  
向きな気持ちを持たせて、子ど  
もたちの「やる気スイッチ」を  
ONにしましょう。



© 2024 荒尾市立中央小学校

## 主体的に取り組む

十月八日（水）に、五年生の  
企画・運営による「えがおプロ  
ジェクト」が行われました。こ  
れは、異学年交流を通して、つ  
ながりを深め、協力し助け合う  
心を持つことを  
目的に、二年生  
を招待する形で  
実施されました。場づくりや  
ルール等を工夫  
した九つの場が設けられ、五年  
生のお世話のもと二年生も楽し  
く活動し、交流を深めることが  
できました。



また、同日昼休みには、運営  
委員会の企画による「逃走中」  
も実施され、参加した子供たち  
が、笑顔いっぱい走り回る姿  
が見られました。

十月二十五日（土）には、「第  
三回中央感謝祭」を予定してい  
ます。六年生児童が中心となっ  
て準備を進めており、地域の方  
や商店・事業所などの協力を得  
ながら、アイデアや工夫を凝ら  
した販売及び体験ブース、ステ  
ージ発表を企画しています。

これらの活動は、子どもたち  
が主体となって、学校生活を楽  
しく豊かにしたり、地域を盛り  
上げたりすることを目指して取  
り組んでいるものです。取組を

## 登下校について

通して、子どもたちが主体的に  
動く姿、輝く笑顔が見られ、自  
主性や協働性、責任感、達成感  
など、多くのことを学び、感じ  
取る機会となっています。  
十月二十五日（土）は、「く  
またんデー」（中央小マスコッ  
トキャラクターの『くまたん』  
からネーミングしました）とし  
て、午前中に一、五年生の公開  
授業、午後には六年生による「中  
央感謝祭」を予定しています。  
多くの皆様の来校をお待ちして  
います。

学校では、安全のために、登  
下校時は赤白（一年生は黄色）  
帽子をかぶり、広がらずに歩道  
を歩くよう指導しています。し  
かし、歩道や道路の歩  
き方、横断の仕方など、  
「危ない場面があった」と  
地域の方からご連絡をいただ  
くことがあります。



自分の命、互いの安全を守る  
ために、登下校の仕方や通学路  
の危険箇所など、ぜひご家庭で  
話題にしてみてください。

なお、これから気温が下がり、  
日の出も遅くなります。併せて、  
児童の安全確保や防犯の面か  
ら、登校時刻の目安について見  
直しを検討しています。